

目でみる皮膚科学

ヴィジュアル デーマトロジー

Visual Dermatology

2026
May

5

Vol.25 No.5

CONTENTS 1

CONTENTS

特集

369 AI で変わる皮膚科診療

責任編集 大塚 篤司

総論

370 AI の過去と未来

大塚 篤司

Part1. 皮膚科 AI における深層学習の基礎と実装

総説 1

376 皮膚科 AI における深層学習の基礎と実装

藤澤 康弘

解説 1

380 皮膚科医療の現状と課題, そして
アトピー性皮膚炎合併症 AI 診断の未来
—非標準化皮膚画像に挑む深層学習研究

志藤 光介, 柳澤 祐太

解説 2

383 皮膚病理組織診断における AI 支援

石津 明洋

解説 3

385 顔面色素性病変における AI 診断支援

山本 晴代

解説 4

387 薬疹パターン認識 AI システムと
重症型薬疹診断支援

藤本 篤

Part2. AI を用いた診断支援と
スコアリングシステム

総説 2

391 AI を用いた診断支援とスコアリングシステム

雁金 詩子, 足立 剛也

解説 5

398 AI ×臨床ビッグデータによる仮説非依存型
治療標的探索 —乾癬研究の新しい形

酒井 真史

解説 6

401 深層学習を用いた爪乾癬の重症度評価の
自動化

堀川 弘登

解説 7

405 乾癬診療における AI 活用

岡本 崇, 川井 将敏, 川村 龍吉

解説 8

408 デュピルマブ治療効果予測 AI と
アトピー性皮膚炎個別化医療

芦崎 晃一, 石川 哲朗, 野村 有子

369 羅針盤

AI と皮膚科診療

大塚 篤司

Part3. 生成 AI と皮膚科

総説 3

412 生成 AI と皮膚科

大塚 篤司

解説 9

416 生成 AI を活用した論文作成

松井 健太郎

解説 10

419 マルチモーダル大規模言語モデルを活用した
色素性病変の診断システム

飯沼 紀実

解説 11

422 クリニックにおける生成 AI の活用
—多岐にわたるクリニック院長業務の効率化
と最大化

佐治 なぎさ

Part4. 生成 AI と DX 化

総説 4

424 生成 AI と DX 化について

谷村 裕嗣

解説 12

427 音声入力 AI の現在地

—「話すだけ」で記録が完成する時代へ

平山 傑

解説 13

429 小児食物アレルギー継続摂取支援アプリの
開発と生成 AI の活用

金井 怜

解説 14

432 ただの「記録」を「AI の糧」に変える
—臨床医が主導する生成 AI 活用と褥瘡診療
の再構築

中川 嗣文

解説 15

435 アナフィラキシー LINE アプリの開発

竹村 豊

column

438 AI を導入した電子カルテシステム

—診療現場での活用と未来

白石 達也

連載

- 441 Your Diagnosis?**
 5月号の出題：遠藤 雄一郎
 3月号の解答：佐藤 友隆、小田切 祐貴
- 447 即答組織診断！（221）**
 常深 祐一郎
- 450 おいでよ！ダーモの森（8）**
 佐藤 俊次、大原 國章、田中 勝

エッセイ&コラム

- 454 Photo Essay**
290 潮に浸かる
 塚谷 裕一
- エッセイ**
456 No 燻製, No Derma (20)
 金子 栄

information・投書

- 458 バックナンバー**
- 459 次号予告・編集協力者一覧**
- 460 Editor's Sketchbook・広告索引**

■編集委員長

門野 岳史（聖マリアンナ医科大学医学部皮膚科教授）
 Takafumi, KADONO

■名誉編集顧問

大原 國章
 Kuniaki, OHARA

■編集顧問

大槻 マミ太郎 松永 佳世子
 Mamitaro, OHTSUKI Kayoko, MATSUNAGA
 江藤 隆史 塩原 哲夫
 Takafumi, ETOH Tetsuo, SHIOHARA

■編集委員

桜島 健治（京都大学大学院医学研究科・医学部皮膚科学教授）
 Kenji, KABASHIMA
 安部 正敏（医療法人社団廣仁会 札幌皮膚科クリニック院長）
 Masatoshi, ABE
 多田 弥生（帝京大学医学部皮膚科教授）
 Yayoi, TADA
 室田 浩之（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学教授）
 Hiroyuki, MUROTA

本書に記載されている内容は、出版時の最新情報に基づくとともに、臨床例をもとに正確かつ普遍化すべく、著者、编者、監修者、編集委員ならびに出版社それぞれが最善の努力をしております。しかし、本書の記載内容によりトラブルや損害、不測の事故等が生じた場合、著者、编者、監修者、編集委員ならびに出版社は、その責を負いかねます。

また、本書に記載されている医薬品や機器等の使用にあたっては、常に最新の各々の添付文書（電子添文）や取り扱い説明書を参照のうえ、適応や使用方法等をご確認ください。

株式会社 Gakken



表紙&本文フォーマットデザイン：花本浩一
 表紙写真：metamorworks / PIXTA（ピクスタ）

Visual Dermatology (J Visual Dermatol)
 May 2026
 Vol.25 No.5

Published Monthly by Gakken Inc., Tokyo
 2-11-8, Nishi-Gotanda, Shinagawa-ku, Tokyo 141-8416, Japan
 tel. + 81-36431-1234
 fax. + 81-36431-1214
 gmesh-info@gakken.co.jp

※ 投稿規定は下記 URL よりご覧いただけます。
<https://gakken-mesh.jp/html/pc/pdf/contribution-vid.pdf>

© Gakken
 Reproduction of any materials appearing in this journal is forbidden without prior written consent of the publisher.